

テニス四大大会「全仏オープン」に 柴原瑛菜と岡村恭香が出場!



29歳の岡村も初の全仏オープン予選出場を果たした

柴原瑛菜(123位)のシングルス結果

	スコア	対戦 相手 (国籍)
予選2回戦	× 5-7 6-2 6-7(10)	Sara Bejlek(CZE)
予選1回戦	○ 6-4 6-1	Jenny Lim(FRA)

柴原瑛菜(93位)のダブルス結果 パートナーHanyu Guo

	スコア	対戦相手 (国籍)
本戦1回戦	× 7-6(5) 5-7 3-6	J.Burridge(GBR)/ S. Kartal (GBR)

岡村恭香(182位)のシングルス結果

	スコア	対戦相手 (国籍)
予選1回戦	× 3-6 2-6	Oksana Selekhmeteva(RUS)

今年2つ目の四大大会である「全仏オープン」が、5月19日から6月8日までフランス・パリで開催された(本戦は5月25日から)。所属選手の柴原瑛菜と岡村恭香が共に初めてシングルの予選に出場を果たした。

予選第31シードの柴原は予選1回戦で主催者推薦で出場のフランスのJ・リムに6-4、6-1で勝利し、2回戦ではチェコの19歳、S・ベジレックと対戦。柴原は先にリードするも追いつかれて第1セットを奪われるが、第2セットを取り返してファイナルセットへ。第11ゲームでマッチポイント手握ったが取り切れずタイブレークへと突入した。さらに2度のマッチポイントをつかんだものの生かせず、3時間5分の激闘の末に敗北を喫した。柴原は、「今回は悔しい結果となりましたが、コンディションは良好で、テニスの調子も上向いています。この流れを次に繋げられるよう、引き続き全

力で頑張ります！」と前向きに語っている。ダブルスではH・グオと組み本戦に出場したが、フルセットの末に1回戦敗退となった。

岡村は1回戦でロシアのO・セレクメテワと対戦し3-6、2-6で敗れたが、29歳にして初の全仏オープン出場は好調の証だ。「今回プロになって初めて、予選ではありますが、全仏オープンに出場することができました。それもこれも、プロ転向当初から結果が出ない間も変わらず応援し続けてくださいました皆様のおかげです。今回は残念ながら本戦への出場は叶いませんでしたが、諦めずに努力することでこの全仏オープンへの出場を成し遂げられたように、次は本戦出場を目指し、より一層精進してまいります」と、感謝の気持ちを述べている。次はグランドスラムでの初勝利をもぎ取ってほしい。

テニス
TENNIS

柴原 瑛菜

Ena Shibahara

WTA250
DOUBLES
準優勝WTA250
ノッティンガムオープン
イギリス・ノッティンガム
6月16日～6月22日
ダブルス準優勝

福田 創楽

Sora Fukuda

ITF M15
SINGLES
優勝ITF M15
軽井沢フューチャーズ
日本・軽井沢
6月2日～6月8日
シングルス優勝

河内 一真

Kazuma Kawachi

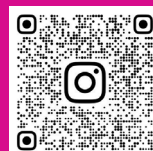
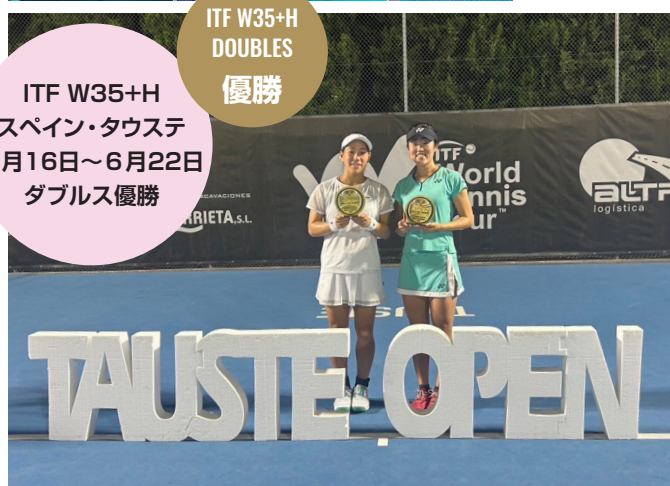
ITF M15
DOUBLES
準優勝ITF M15
軽井沢フューチャーズ
日本・軽井沢
6月2日～6月8日
ダブルス準優勝

森崎 可南子

Kanako Morisaki

ITF W50
DOUBLES
準優勝ITF W50
ポルトガル・ギマランイス
6月9日～6月15日
ダブルス準優勝橋本総業ホールディングス
公式インスタグラムがスタート

企業情報やイベント・スポーツ活動を発信していく、橋本総業ホールディングス株式会社の公式インスタグラムがスタートした。所属選手たちの活動もここで見ることができる。「フォロー」「いいね」「コメント」で選手たちを応援しよう！

ITF W35+H
スペイン・タウステ
6月16日～6月22日
ダブルス優勝ITF W35+H
DOUBLES
優勝

Q

&

A

素朴な疑問を聞いてみよう!

質問

緊張する時は、
どうやって
対処している?

答え
2

試合前日に眠れない時は テニス以外に意識を向ける

試合前日は緊張で眠れなくなったりもします。前日は相手の分析をするために動画を見たりしますが、それが終わったら、自分のペースになるように好きな動画を見て、テニス以外に意識を向けるようにしています。寝ないと疲れてしまうので、睡眠時間を8時間半は確保するように心掛けています。以前、何時間の睡眠を取ると一番スッキリするのかを試した

ことがあり、8時間半に決めました。その睡眠時間を確保できるように、スマホで見たり調べたりしないように置いて置いて調整しています。



答え
3

試合中に緊張した時は 1点を取ることに集中

試合では緊張で足が動かない時がありますし、手が震える時もあります。心掛けていることは、試合全体のことを考えるのではなく、目の前の1点を取ることにフォーカスすることです。あと、緊張した時はミスしやすいのですが、どうせミスをするなら思い切って振ってみようと考えて、フルスイングで打ったりもします。緊張した時こそ強気です! 以前は緊張した時は、つなげていました。その方がポイントを取れるチャンスが多かったのですが、でも、今は少しでも攻める姿勢を持つようにしています。つなげるにしても、自分のボールの質を高めてスピンを打つように変えました。そうすることで徐々に緊張がほぐれるようになりました。



PROFILE



教えてくれたのは…

奥脇 莉音 プロ

Rinon Okuwaki

2004年12月30日生まれ。
埼玉県出身。
5歳でテニスを始め、2021年
4月に16歳でプロ転向。ITFツ
アーでダブルス6大会に優勝。

試合中に緊張した時、
以前はつなげていましたが、
今は少しでも攻める姿勢を持つようになっています。

答え
1

特に緊張する試合前は 音楽を聴き、ダッシュする

私は緊張しやすいタイプで、試合に入る前はいつも緊張します。特に自分が勝てるチャンスがある時の方が緊張しがちです。そんな時は、自分に期待しすぎることや、勝たないといけないということは忘れて、好きな歌を聞いて気持ちをリラックスさせるようにしています。あとは、ダッシュですね。基本的に走ると少しずつ緊張がほぐれてくるので、走ってから試合に臨むようにしています。



働くバレーボールプレーヤー

MOTOSHIのコラム



国民スポーツ大会（国スポ）出場を目指し、練習とトレーニングを行う奥田基嗣が、バレーボールの魅力を語る！

VOLLEYBALL 助け合いの精神は日常でも生かされる

北海道支店・北海道配送センターで主に在庫品の管理と客先への商品の発送作業を行っている、奥田基嗣です。

競技活動ですが、私は2016年から2023年までVリーグのチームに所属し、日中は通常勤務をしながら活動していました。平日は週1、2日程度、業務終了後に19時半から22時ぐらいまで練習やトレーニングを行っていました。

引退後は国民スポーツ大会（旧国体）に出場するために活動しているチームに所属しています。昨年に行われた佐賀国民スポーツ大会では北海道代表として出場。北海道は23年ぶりに5位入賞という結果を出すことができました。

男子バレーボールは迫力のあるパワーやスピード感が魅力的です。会場も野球やサッカーと比べてコートと観客席が近いこ

とが多く、観戦に来た時には迫力のあるプレーや臨場感を味わえると思います。

バレーボールは仲間とボールを繋ぎながら守備と攻撃を行っていくスポーツです。各ポジションによって役割を持ち、得意なことでも貢献し、苦手なことは仲間に助けてもらいながら勝利を目指していきます。この助け合いの精神は、日常においても仕事などで生かされることが多いと感じています。



ポジションによって役割が違い、得意なことでも貢献する



国スポ北海道（ORCA）のInstagram

PROFILE

奥田 基嗣

Motoshi Okuda

1993年6月6日生まれ。北海道出身。北海道札幌市生まれ。中学1年からバレーボールを始める。東海大学札幌校舎を卒業後、茨城県にあるVリーグのチームに入団。2019年に札幌のチームへ移籍と同時に橋本総業へ入社。2023年に引退し、現在は国民スポーツ大会出場のためのチーム「国スポ北海道（ORCA）」で活動している。ポジションはミドルブロッカー

ゴルフ GOLF

ヨネックスレディス
新潟・ヨネックスCC
6月6日～6月8日

国内
女子ツアー
3位T



寺岡 沙耶香

Sayaka Teraoka

寺岡沙耶香が自己最高3位T 吉崎マーナは日本女子アマ4位T

昨年のプロテストをトップで合格した22歳のルーキー寺岡沙耶香が、国内女子ツアー「ヨネックスレディス」で自己最高となる3位タイという成績を出した。寺岡は6バーディ、3ボギーの「69」、通算10アンダーでホールアウト。今後のさらなる活躍が期待される。

17歳の吉崎マーナは、3年連続出場となる「日本女子アマチュアゴルフ選手権」で優勝を狙っていたが、4位Tで大会を終えた。

プロテスト1次予選がスタート

年に1回開催されるプロテストの第1次予選が、7月から全国6カ所でスタートする。第1次予選の上位者が、9月に行われる第2次予選に出場でき、その上位者が11月の最終プロテストの切符を手に入れる。最終プロテストで合格した選手がプロになれるという道のりだ。プロゴルファーを目指す選手たちの熱い戦いが始まる！